

平成23年度病害虫発生予察注意報第4号

平成23年8月9日
愛知県

作物名：ダイズ
病害虫名：ハスモンヨトウ

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生時期 早い
- 3 発生程度 やや多い
- 4 注意報発令の根拠

- (1) フェロモントラップによるハスモンヨトウの7月の誘殺数は、西尾市吉良町で1,693頭（平年561頭）、碧南市で429頭（平年277頭）と平年より多く推移し、台風6号が接近した第4半旬後、誘殺数が急増した（図1）。
- (2) 8月3日から4日に県内67か所のダイズほ場を調査したところ、白変葉を確認（平年は8月中旬に確認）し、発生ほ場率は56.7%であった。被害株率は5.8%（平年5.3%）で平年並であったが、西三河と尾張の湾岸地域の32か所では100%のほ場で白変葉を確認し、被害株率は12.1%と高かった。
- (3) 8月6日名古屋气象台発表の1か月予報によると、気温は高く、降水量は平年並の見込みであり、本種の増殖に好適な条件が続くと考えられる。

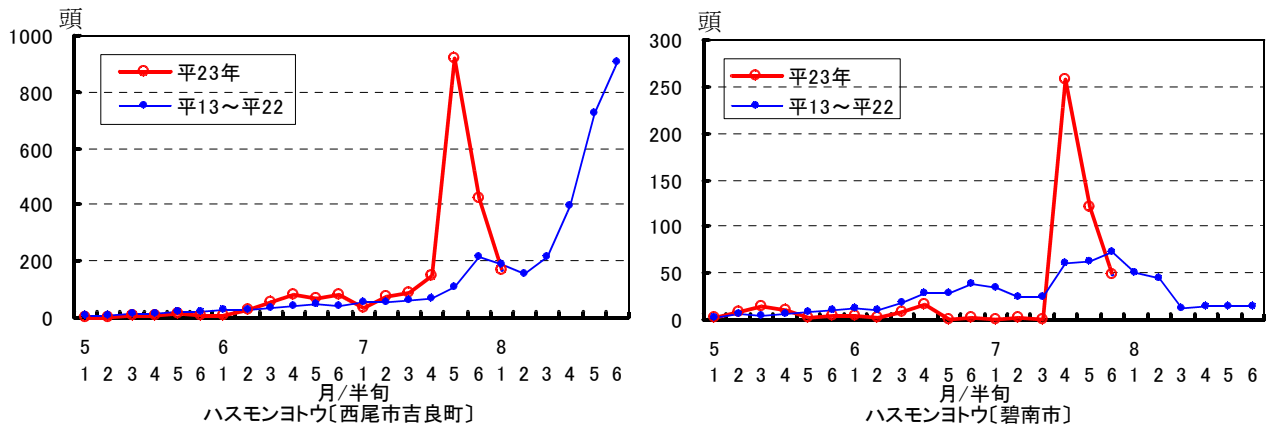


図1 フェロモントラップによるハスモンヨトウの誘殺数

5 防除上注意すべき事項

- (1) 今後、急増が予想されるのでは場を見回り、白変葉及び幼虫を確認したら薬剤（表）による防除を直ちに行う。
- (2) 農薬の散布に当たっては、他の作物への飛散防止に努める。
- (3) 薬剤はラベルの表示事項を守り使用する。

表 ハスモンヨトウに対する主な防除薬剤

作物名	薬剤名	希釈倍数（倍）	収穫前日数	使用回数
ダイズ	ロムダンフロアブル	2000	14日前まで	3回以内
	トレボンEW	1000	14日前まで	2回以内
	ラービンフロアブル	750~1000	14日前まで	2回以内
	トルネードフロアブル	2000	7日前まで	2回以内
	マッチ乳剤	3000	7日前まで	2回以内
	マトリックフロアブル	2000~3000	前日まで	3回以内

6 連絡先

愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除グループ
電話：0561-62-0085（内線471）